

# おokayamaiんさつつうしん

URL: <http://www.opia.or.jp/> e-mail: [okakumi351@yacht.ocn.ne.jp](mailto:okakumi351@yacht.ocn.ne.jp)

Printing Journal Okayama

岡山県印刷工業組合 〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル 6F

2017年10月発行

TEL (086) 223-6351 FAX (086) 233-6504

No. **370**



## 岡山後楽園

おokayamaこうらくえん



岡山市北区にある日本庭園。日本三名園の一つで国の特別名勝に指定されている。江戸時代初期に岡山藩主・池田綱政によって造営された元禄文化を代表する庭園。園内では約250本のカエデをはじめ、サクラやイチョウなどの紅葉が楽しめる。中でも100本のカエデからなる「千入の森」や築山「唯心山」は園内一の紅葉スポットである。紅葉が見頃を迎える11月には、日没後紅葉した木々を中心にライトアップされる「秋の幻想庭園」が実施される。

## CONTENTS

「PRIC フォーラム岡山 2017」開催	2
「平成 29 年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」／岡山市と「第 2 回官公需懇談会」開催	4
第 2 回「マーケティング&ブランディングセミナー」開催／「人材採用戦略と労務管理のポイント」について「労務管理セミナー」開催	5
労務問題 Q&A	6
合同企業見学会～バスツアー開催／支部だより／岡山県最低賃金	7
編集後記	8

## 印刷の未来を導く、学びと新たなネットワークの構築 「PRIC フォーラム岡山 2017」開催

■ 開催日 平成 29 年 9 月 22 日 (金)

■ 会場 第一セントラルビル1号館

岡山県印刷関連産業協議会の主催で「PRIC フォーラム岡山 2017」が開催されました。県内関連企業の会員並びに賛助会員の企業から新商品・新技術の情報発信をしていただく展示会と岡山県印刷工業組合と岡山県製本工業組合が共催で「ストップ・ザ・トラブル」と題して、印刷技術を再確認し、後工程を理解する事で、ミスのないスムーズな工程管理を学ぶ講座も開催されました。

オープンセレモニーでは、大塚泰文会長と出展企業を代表して岡山県洋紙商連合会会長の高田正彦氏から開会の挨拶があり、全員の記念撮影を行った後に開場となりました。

今回のフォーラムは、前回より大幅に広い会場で、賛助会員 12 社と岡山県印刷工業組合、岡山県製本工業組合からも組合員企業紹介のスペースも設置されました。

そして、新しい試みとして、出展企業の商品紹介セミナー会場も設置されました。

当日は、雨模様の開催日となり、午前中の見学者は少なく心配されましたが、午後からは、印刷・製本組合が行うセミナー参加者も増え、会場は賑わいを見せました。

最終的にフォーラムの来場者は、会社数 65 社、人員 144 名の方々に来て頂きました。

午後 4 時、協議会の大谷副会長の閉会の挨拶で「PRIC フォーラム岡山 2017」が閉会しました。

今回出展いただいた賛助会員の会社は以下の通りです。(順不同)

	会社名	住所
1	㈱小森コーポレーション	広島市西区南観音町 20-4
2	富士フイルム GGS ㈱	大阪市中央区久太郎町 4-1-3
3	東洋インキ中四国㈱	井原市木之子町 3701-1
4	デュプロ㈱岡山支店	岡山市北区上中野 1-19-39
5	ダイヤミック㈱大阪支店	大阪市中央区久太郎町 1-3-9
6	DIC グラフィックス㈱	高松市国分寺国分 425-1
7	リコージャパン㈱岡山支社	岡山市北区下中野 236-6
8	㈱メディアテクノロジージャパン	広島市南区的場町 1丁目 2-21
9	㈱中国インキ商会	岡山市北区高柳東町 7-8
10	合同印刷機材㈱岡山支店	岡山市南区新保 1145-6
11	日宝総合製本㈱	岡山市中区今在家 197-1
12	内外グループ	岡山市南区藤田 566-157
13	岡山県洋紙商連合会	岡山市北区富田 53-1 (岡山紙商事内)



大塚会長 挨拶



高田会長



大谷副会長



開会式

## インバウンドをビジネスチャンスにつなげる。

多言語対応電子配信ツール

# MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービスです。

詳しくは、

エムシーカタログ



モリサワ



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています。

●本仕様は、予告なく変更する場合があります。 [www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

## 「PRIC フォーラム岡山 2017」来場者アンケートについて

### <今回のフォーラム・セミナーについてのアンケート集計結果>

#### 1, 展示会場の内容は興味を持ってましたか？

- ①大変興味を持ってた 15名 ②少し持てた 28名  
③どちらでもない 7名

#### 2, 今後も展示会を開催したら良いと思いますか？

- ①大変思う 28名 ②少し思う 27名  
③どちらでもない 2名 ④思わない 1名

### <全体の感想>

- ・各関連業者が一体で取り組む事は、印刷業界にとって非常に大切だと思う。
- ・参考になる機種の出展があり、来て良かったです。今後も開催して下さい。
- ・実際に機械を見る事が出来、勉強になりました。
- ・各社のサンプル展示と製作工程があれば面白いと思った。
- ・少し気になる製品について企業の方に話しを聞く事が出来て良かったです。
- ・もっと告知をしたほうが良いと思います。
- ・新しい商品に興味があり、今後活用してみたい。

#### 3, 講座①「プレス編」の内容は興味を持ってましたか？

- ①大変興味を持ってた 13名 ②少し興味を持ってた 12名  
③どちらとも言えない 4名

#### 4, 講座②「ポストプレス編」の内容は興味を持ってましたか？

- ①大変興味を持ってた 23名 ②少し興味を持ってた 12名  
③どちらでもない 1名

### <講座に対する感想>

- ・基礎を見直せる良い機会になりました。とても質の高い講座でした。
- ・今回の講座を通して、理解しているつもりを再確認しました。
- ・毎日している仕事の確認が出来ました。 他8件
- ・製本の事を、解りやすく説明を受けて今後の仕事に役立ちます。
- ・伝えにくい内容を非常に解りやすく説明して頂きました。
- ・もっと、印刷会社の社員に製本の事を教えて下さい。 他16件



## 「クライアントのための岡山発業界スタンダードの構築」を目指して



講座1 プレス編

印刷会社・製本会社の社員を対象にした基本的な印刷業務の手法・作業工程間の連動・工程間を越えた基礎的知識などの標準化を目指して、今回「プレス編」「ポストプレス編」の講座を行いました。

「プレス編」は、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)の専門講師による「求められる印刷品質」と題して行われました。

「ポストプレス編」は、製本工業組合の大谷講師による「製本発注時における課題」と題して講義が

行われ、両講座とも会場一杯の50名を越える受講者でした。

今後、両講座は継続して開催し、「岡山発業界スタンダード」の構築に努めます。



講座2 ポストプレス編

## 官公需情報

## 「平成29年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」

## 著作権の権利範囲を明確化して財産的価値に留意しよう。

「平成29年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」が7月25日に閣議決定され、全印工連、全印政連が以前から強く要望していた官公需における著作権の適正な取り扱いについて、「知的財産権の財産的価値について十分に留意した契約内容とするように努めるものとする」が盛り込まれました。これにより、仕様書、約款等から「無償譲渡」等の知的財産権を軽視した記載が一扫される事が期待されます。

今後は、実効性が求められる事となりますが、全印工連では「基本方針」を解説する中小企業庁発行の「官公需契約の手引き」の公表後に組合員向けに詳細な情報提供を行い、各県工組を通じて発注者である自治体等に対しても、知的財産権の利用範囲の明確化や、知的財産権の適切な取り扱いの周知・徹底を行う予定です。

(全印工連)

## 岡山市と「第2回官公需懇談会」開催

■平成29年9月20日(水) 10:00～ ■岡山市役所2階会議室

今年度第2回目の岡山市との「官公需懇談会」が、9月20日(水)に岡山市役所で開催された。出席者は、岡山市側から財政局審議官の森本章男氏、契約課山本晃課長、水野剛課長補佐の三人、岡山県印刷関連産業協議会からは、大塚泰文会長、土師健嗣副会長、藤原守理事、栗平事務局長の四人、そして、今回も市議会議員の吉本けんじ氏も参加頂き意見交換を行った。

今回は第1回の懇談会で協議会からの要望に対する市側の見解を頂く会で、山本課長から説明を受けた。

冒頭、山本課長から第1回の懇談会での要望を受け、6月30日付けで市役所の関係課長宛に「分離・分割発注及び適切な許容価格の作成について」の通達を行った旨の説明が行われた。また、「岡山県内に本社・工場がある印刷会社への発注」については、地元発注に心がけるように注意してほしいと連絡した事が報告された。

また、意見交換として、7月25日に閣議決定した「著作権の権利範囲を明確化して財産的価値に留意する」契約の基本方針について、大塚会長から説明し、今後現状を踏まえた内容について検討する事を確認し、第2回の懇談会は終了した。



岡山市との懇談会



## Visible Science for Life

— 目に見える科学で生活に貢献する —

私たち東洋インキグループは、  
『目に見える科学』で人々の生活に貢献いたします。



**TOYOINKGROUP**

www.toyoinkgroup.com

東洋インキ中四国株式会社 岡山営業所

〒715-0004 岡山県井原市木之子町3701-1 Tel: 0866-65-1231 Fax: 0866-65-1251

## 第2回「マーケティング&ブランディングセミナー」開催

■ 平成 29 年 9 月 5 日 (火) 13:00 ~ 17:00 ■ サン・ピーチ OKAYAMA

今年2月に開催した「マーケティング・ブランディングセミナー」の第2回目を開催。

講師には、就実大学副学長、経営学部教授の杉山慎策先生をお招きし開催しました。

前回のセミナーが大変に好評で、今回の参加者のほとんどが前回の受講者でした。

内容は、デジタル化の進展で激しさの増す中小印刷業界の業態変革による付加価値創造、収益拡大に繋げるべく「新たなビジネスモデルの開発、販路開拓に向けたセミナー」で、その基本となるマーケティング論について学びました。後半は杉山教授から与えられた課題をグループで論議し、その内容を発表し成果を問う内容でした。

参加者のアンケートからは、今後も継続して開催して欲しいと言う要望が多くありました。



杉山慎策教授



受講風景

## 「人材採用戦略と労務管理のポイント」について「労務管理セミナー」開催

■ 平成 29 年 9 月 28 日 (木) 14:00 ~ 16:00 ■ サン・ピーチ OKAYAMA

近年、「求人募集しているのに中々採用出来ない」という切実な問題が起きています。採用バブルの影響で人材不足や採用難は、中小企業にとっては深刻化しています。

今回のセミナーでは、あきた社会保険事務所の穂田恒雄社労士を講師にこの問題の対処について講義を頂きました。併せて、最近の労務トラブルの内容や10月から施行される育児休業給付金の支給期間変更などの説明を受けました。

また、セミナー修了後、個々の企業の問題についての相談も受けて頂きました。今回のセミナー受講者は、13社15名でした。



労務管理セミナー

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フイルムは提案します——成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>  
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

# 労務問題



社会保険労務士 穂田 恒雄

## Q

従業員が仕事のミスで会社に損害を与えた場合、会社は従業員に対して損害賠償を請求する事が出来ますか。

## A

従業員が会社に損害を与えた場合、損害賠償を従業員に請求する事は出来ます。ただし、従業員への損害賠償請求について以下のような注意点がありますので、ご参考になさってください。

### 1、事前に損害賠償の金額を決めておく事は出来ません。

相対的に弱い立場にある従業員を保護する趣旨から、雇用主の従業員に対する損害賠償請求について、法律上一定の制限がなされています。具体的には事前に賠償額の予定契約をする事は出来ません。例えば、「誤植3回で10,000円の損害賠償金を支払う」「事故1回につき50,000円の損害賠償金を支払う」など決めておく事は出来ません。

実際、損害が生じた都度、従業員と話し合っ、弁済額を決める必要があります。

### 2、損害を発生させた従業員の給与（給料）を払わない事は出来ません。

損害を起こした従業員がいたとしても、その者の給与から損害賠償金を無断で天引きする事は出来ません。損害賠償がある場合でも給与は全額支払って、それとは別で損害賠償を請求しなければなりません。ただし、従業員より、給与から相殺の申し出があった場合は、控除は可能です。

### 3、従業員に過失があった場合の損害賠償の割合について

賠償請求出来るのはその従業員に故意または重大な過失があった場合に限りです。その過失が通常程度の場合には責任を負わせない事が多いです。裁判例では、請求出来る賠償額を制限する事が一般的です。

例えば、従業員が居眠りにより操作を誤って機械を破損した事案の場合、裁判所は、使用者は従業員に重過失がある場合のみ損害賠償を請求しうるとしたうえで、損害額の2割5分に限って賠償責任を認めています。（名古屋地裁昭和62・7・27判決・大隅鐵工所居眠り事件）

会社は従業員を使用して利益を得ているのだから、損害を発生させるある程度のリスクも負うべきという考え方が根拠となっているようです。

**時代はSONORAへ**  
KODAK SONORA XJは、自動現像機が不要でも高性能プレートであることを宣言します！



<b>完全無処理版の常識を覆した高耐感性、高生産性、そして刷り出しの早さ。だから使って安心!!</b>	
<b>耐感性に優れている</b>	輪転機で20万枚、枚葉機で10万枚、省電力UV機でも10万枚の耐用性を実証済み。 <small>*耐感性は印刷条件によって異なります。</small>
<b>生産性に優れている</b>	ほとんどのプレートセッターで生産性は下がりますが、KODAK Magnus Q800なら、55版/時で生産できます。
<b>処理薬品が不要</b>	薬品のランニングコストや廃液回収コスト、在庫が削減できます。
<b>環境へも配慮</b>	廃液、廃材のコストを削減できるだけでなく、環境への負荷も軽減します。
<b>刷り出しが早い</b>	新開発のKODAK Press Ready Technologyにより、机上現像を感じさせない極めて素早い刷り出しが可能です。

関西事業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-4 KYUHO江坂ビル  
TEL.050-3819-1266 <http://www.kodak.co.jp>





**株式会社 小森コーポレーション**  
中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4  
<http://www.komori.com>

## 合同企業見学会～バスツアー開催 印刷会社3社、製本会社1社



岡山県中小企業団体中央会が主催する「企業見学会」が、9月7日（木）に開催されました。岡山県内の大学・専門学校の学生が20名参加。

訪問見学した会社は、コーホク印刷(株)長船工場、日宝総合製本(株)長船工場、コーセイカン(株)、友野印刷(株)の4社を訪問見学しました。

参加者は印刷工場や製本工場の見学は初めてで、印刷物が出来たり、製本機械で本が編冊される様子を見て感激していました。また、印刷会社の2社は、デザイン作成や校正など印刷前の仕事を興味深く見ていました。



コーホク印刷(株)



友野印刷(株)

各社、近年入社された若い社員の印刷会社へ入社した動機や現在の仕事について説明を受け、また質問をしたりして興味を抱いていました。

## 支 | 部 | だ | よ | り |

### 岡山西支部

岡山西支部（友野昌平支部長）は、9月8日（金）午後7時からアークホテル岡山の「あくら」で支部会を開催しました。

今回は、あきた労務管理事務所の穂田恒雄社会保険労務士を講師に「最近の労使関係」について講演を頂きました。また、採用関係が厳しい印刷業界の対応についても具体的なお話を頂きました。講演の後は、穂田先生を交えて食事をを行い、情報交換をしました。今回の出席者は、8社8名でした。



岡山県  
最低賃金  
(時間額)が

**781円** に改定されます。

発効日 平成29年10月1日

岡山県最低賃金は、原則として、岡山県内の事業場で働く常用、臨時、パートタイマーなどすべての労働者と、労働者を1人でも使用しているすべての使用者に適用されます。使用者も、労働者も今一度チェックをお願いします。

GOOD TOMORROW GODO

印刷へ、新しい風を。

 合同印刷機材株式会社

岡山支店 〒700-0945 岡山市南区新保1145-6  
TEL 086-232-3507 FAX 086-232-3538  
広島・米子・福山・山口・姫路・松山

**編集後記**

今年も残り2ヶ月になりました。  
 厳しい、厳しいの繰り返しでその対応も中途半端。  
 杉山教授から、厳しい業界なのに皆さん緊張感がない。  
 と、叱咤激励?を頂きました。  
 繰り返しの毎日でなく、一步でも前進したい。  
 (K)

**安心の大型補償&集団団体割引**

○西日本自動車共済(経済産業局認可)の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」



・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引(印刷工業組合員限定)

・岡山県印刷工業組合加入の「会社のお車」や役員・従業員(同居の親族を含みます。)が所有するマイカーに適用します

**西日本自動車共済協同組合**

岡山県支部:岡山市北区西古松 237-126 TEL086-246-3355  
 本部:福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901  
承認番号 NJ730.1504.0003\_999999

肌の色が悪い

貴金属のシヤープさがでない

現物の色が印刷にでない

上質紙の印刷で色がでない

料理のシズル感がでない

画像のことならご相談ください!

**NAIGAI PROCESS**

○詳しくはホームページをご覧ください。

内外プロセス

検索

株式会社 内外プロセス

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田 566-183  
 TEL:086-296-5805(代) FAX:086-296-3304

**多様化する印刷ニーズに対応**

事業内容

- 印刷用インキ・資材ならびに印刷機械の販売
- その他関連事業

**株式会社 中国インキ商会**

〒700-0034 岡山市北区高柳東町7-8  
 TEL 086-254-0039 FAX 086-254-1293

お客様に合ったパウダーレス印刷をご提案いたします。

BEST ONE

**KIREINA**

油性パウダーレスインキ

BEST CURE

**UV CORE**

各種UV照射装置に対応

**T&K TOKA**

株式会社 T&K TOKA <http://www.tk-toka.co.jp>  
〒社 徳島県入野郡三野町竹園沢281 〒254-8577 TEL.049-259-1811(代表)  
 大阪支店 大阪府東大阪市高井田中1-4-10 〒577-0055 TEL.06-4308-8850(代表)

**king**

新時代のコミュニケーションツールに  
 キングアイテムがお応えします!

封筒・名刺のことならデザインから印刷までトータルでおまかせください。  
 完璧なシステムとノウハウそれがキングコーポレーションです。

株式会社キングコーポレーション

大阪支店/〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝2丁目13番18号

TEL.06-6771-5568 FAX.06-6772-9661

<http://www.king-corp.co.jp/>



**岡山県洋紙商連合会**

(株)石本洋紙

岡山市北区大内田 769-5

TEL.292-8500

(株)パーパックス岡山

岡山市北区大内田 715-2

TEL.292-5131

岡山紙商事(株)

岡山市北区富田 53-1

TEL.225-5151

(株)丸加

岡山市北区岡南町 2-2-36

TEL.222-0216

(株)高田紙店

津山市東新町 25

TEL. (0868) 23-2154

(株)光畑紙店

岡山市北区北長瀬本町 13-3

TEL.255-6788

(株)高田洋紙店

岡山市南区米倉 72-3

TEL.244-1234